

施設における新型コロナウイルス感染症の発生について

第3報：1月30日 13:00

この度は、当施設において新型コロナウイルス感染症が発生したことによりご利用者様ならびにご家族様、地域の皆様に大変ご迷惑とご心配をお掛けし、大変申し訳ございません。

現在までの経緯について、下記の通りご報告いたします。

1月15日、最初に職員の新型コロナウイルス感染が判明したことを受け、当該職員の配属ユニット並びに接触のあったユニットの入居者様、職員の56名に対しPCR検査を実施致し、1月16日に職員1名、入居者様1名の陽性が認められました。

職員につきましては2週間の自宅待機、入居者様におきましては保健所の指導の下、医療機関へと搬送し、当該ユニットにつきましては隔離対応とし、全入居者様居室にて経過観察を行ってまいりました。

しかし当該ユニットの入居者様1名が、21日より食欲低下、23日より乾咳の症状を発症。発熱がないことから経過観察としておりましたが改善がみられないことから、26日PCR検査を実施したところ、陽性が認められました。

この結果を受け、1月28日再度当該ユニットの入居者様17名、職員9名のPCR検査を実施し、25名の陰性と職員1名の陽性が認められました。

現在も感染拡大防止策を徹底し、各種症状発現の有無につきまして厳重に観察しており、一刻も早い終息に向け、職員一同適切な対応に努めております。

皆様には多大なるご心配、ご迷惑をお掛け致しておりますが、より一層感染防止対策を徹底し安全に生活、ご利用頂けるよう努めてまいります。何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム かしわ安心館
施設長 佐藤 いづみ